

軽自動車税(種別割)申告(報告)書兼標識交付申請書

(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

(宛 先) 名古屋市金山市税事務所長

次のとおり申告(報告)及び申請します。

納税(申告・報告)義務者	所有者	住所又は所在地	〒□□□-□□□□			所有形態	1. 自己所有 5. その他(				2. 所有権留保	3. 商品車	4. リース車)	
		(フリガナ) 氏名又は名称					主たる定置場 ()内は変更前の主たる定置場所在の市(区)町村名を記入してください。)	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ ()						
								2. 名古屋市 区 ()						
		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	電話番号	車名(メーカー名)		型式及び年式		原動機の型式番号		
		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	電話番号			型式				
	使用者	住所又は所在地	〒□□□-□□□□			車台番号		型式認定番号		総排気量又は定格出力 L kW				
		(フリガナ) 氏名又は名称					長さ		幅		最高速度		最高出力	
							cm		cm		km/h		kW	
		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	電話番号	上記 ☐ 第一種 一般原付(総排気量0.05L又は定格出力0.6kW以下) ☐ 第一種 一般原付(総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下) ☐ 第一種 特定原付 ☐ 第二種 乙 ☐ 第二種 甲 ☐ ミニカー ☐ 小型特殊自動車 を販売又は譲渡したことを証明します。						
		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	電話番号							
届出者	住所又は所在地	〒□□□-□□□□			販売証明書	令和 年 月 日								
	(フリガナ) 氏名又は名称					住所又は所在地								
		(電話番号)				氏名又は名称								
						電話番号								

以下に該当する場合は□にレ印を付け、必要事項を記入してください。

- ☐ 登録する車両が特定原付の場合 → 私は、当該車両が、走行中に最高速度の設定を変更できないこと及びオートマチック・トランスミッションその他のクラッチの操作を要しない機構であることを確認しました。
☐ 登録する車両がミニカーの場合 → 車輪数() 輪 車室の有無(有・無) 輪距50cm超(有・無)
☐ 車両を改造した場合 → 私は、当該車両について公道走行対応の装備を備えた改造を次のように行いました。
 ☐ 総排気量(定格出力)変更 車輪数() 輪の原動機付自転車(原動機を変更等したことにより、総排気量が()^{リットル・ワット}から()^{リットル・ワット}に変更。
 ☐ 原動機付自転車からミニカーへ改造 車室の有無(有・無) 輪距50cm超(有・無) 車輪数() 輪
 ☐ 最高出力変更 ()kWから()kWに変更。 ☐ その他(具体的に記入してください。) ()
☐ 販売・譲渡証明書がない場合 → 私は、次の理由(☐ 前所有者と連絡が取れない ☐ 拾得物である ☐ オークションで購入した ☐ その他()
 により販売・譲渡証明書を提出することができません。
☐ 型式認定を受けていない車両の場合 → 私は、国土交通省令が規定する公道走行するために必要な装備(前照灯、方向指示器、後写鏡、乗車装置、尾灯及び速度計など)を当該車両が備えていることを確認しました。

※	市税事務所 区役所 支所	※ 処理 欄	〔宛名確認〕 (有・無) ☐ 同日	〔宛名番号〕											〔本人確認済〕 ☐ 所 ☐ 使 ☐ 届	備 考
			〔添付書類確認〕 ☐ 販売証明書 ☐ 改造証明書 ☐ カタログ ☐ 石刷り ☐ その他()	☐ 譲渡証明書 ☐ 廃車受付(証明)書 ☐ 居住場所申出書												
			〔標識〕返納(有・無)・未返納(亡失・盗難) 〔補記項目〕 車名 車台番号 総排気量(定格出力) その他()	〔課物異動通知〕	第	号	令和	年	月	日						

※印の欄は記入しないでください。

この申告書(申請書)に記載された情報は、ご本人の同意や法令に定められた場合を除いて、市税の課税や徴収の目的以外には利用しません。

第三十三号の五様式（第十六条関係）

（注）記載のしかたは裏面をご覧ください。

記載のしかた

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成してください。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入してください。
なお、「種別」の欄については、該当箇所の□（チェック欄）のいずれか1つのみにレを記入してください。
- 3 「納税（申告・報告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入してください。
- 4 「納税（申告・報告）義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入してください。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入してください。
- 5 「届出者」の欄には、申告書を提出される方が納税義務者でない場合に記入してください。
- 6 「所有形態」の欄については、該当項目を○で囲んでください。
また、「5. その他」に該当する場合には、（ ）内にその詳細を記入してください。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合は1を○で囲み、それ以外の場合は2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入してください。
また、変更の申告の場合については、（ ）内に変更前の主たる定置場所在の市（区）町村名を記入してください。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入してください。
また、標識番号の色については、「特」を○で囲んでください。
- 9 「最高出力」の欄は、総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下の一般原付の申告時のみ記入してください。
- 10 「販売・譲渡証明書」の欄には、申告に係る原動機付自転車又は小型特殊自動車を販売又は譲渡をした者が、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入し、その者の住所又は所在地、氏名又は名称並びに電話番号を記入してください。
なお、証明の年月日については、その販売又は譲渡が行われた日を記入してください。

備考 申告者・報告者にあつては、原動機付自転車のうち、外部電源により供給される電気を動力源とするものであつて、道路運送車両の保安基準第1条第1項第13号の6イ及びロに規定する要件の全てに該当するものでなければ、特定小型原動機付自転車に該当しないものであることに留意すること。

- この申告書はボールペンで記載してください。
なお、温度変化により無色になるインキを用いたボールペンは使用しないでください。